

日本体操学会 平成 21 年度 理事会 議事録

日 時：平成 21 年度年 9 月 5 日（土） 11:00～12:00

場 所：実践女子大学大坂上キャンパス会議室

出席者（22 名）：春山（国）、後藤、長谷川（聖）、春山（文）、金子、鈴木、大島、古川、
吉中、亀田、三宅、本谷、荒木、伊吹、菊池、砂田、住本、瀬戸口、玉城、
長谷川（芳）、鞠子、湯澤

欠席者（15 名）：山田、石橋、今村、岡村、國枝、遠藤、大塚、川端、北川、坂下、関野、
高岡、千賀、早野、南

議 長：金子理事長

書 記：鈴木副理事長

配布資料

総 会

資料 1 日本体操学会平成 20 年度事業報告

資料 2 日本体操学会平成 20 年度会計報告

資料 3 「体操の定義」検討プロジェクトの検討結果報告

資料 4 日本体操学会平成 21 年度会員動向

資料 5 日本体操学会平成 21 年度事業計画（案）

資料 6 日本体操学会平成 21 年度予算（案）

資料 7 日本体操学会第 5 期役員

第 9 回大会

資料 1 第 9 回大会について

理事会開催を前に、第 9 回大会実行委員の紹介が春山文子委員長よりされた。

権限の審査

議長・書記・議事録署名が選出された。

議長：金子嘉徳、書記：鈴木由起子、事録署名人：本谷聡

<開会挨拶> 春山会長

<報告事項>

1. 平成 20 年度活動報告、平成 20 年度会計報告 資料 1,2,3

金子理事長より、平成 20 年度活動報告が資料に沿って報告された。「体操の定義」について春山国広委員長より資料の通り報告された。また、鈴木副理事長より平成 20 年度会計報告がされ、承認された。

2. 平成 21 年度会員動向 資料 4

鈴木副理事長より、日本体操学会平成 21 年度会員動向について資料のとおり報告があった。

3. 第 10 回大会準備進捗状況

荒木理事より、第 10 回大会準備進捗状況について、現在、大学が工事中であるため深沢校舎にて 12 月 11 日(土)、12 日(日)に開催を予定していること、内容は 2 月の学術研究集会までに決定の予定であることが報告された。

<審議事項>

1. 平成 21 年度事業計画(案)、平成 21 年度予算(案)について 資料 5, 6

1)金子理事長により資料に沿って平成 21 年度事業計画が提案された。

各委員会、プロジェクトからは以下の通り説明があった。

- ・ 財務委員会(鈴木委員長)より、予算案の作成と決算報告書の作成をする。
- ・ ジャーナル委員会(長谷川委員長)より、学会大会で発表した内容を、動画を活用し投稿をお願いしたい。
- ・ 国際・国内交流委員会(春山文子委員長)より、他領域との交流、いいからだの日の成果のまとめを進めていく。
- ・ 広報委員会(吉中委員長)より、案内、会報、アンケートの作成等をしていく。
金子理事長より、普及委員会は広報委員会に発展的に吸収され、将来構想委員会は常置委員会ではなく、必要に応じて設置することとしたことが報告された。
- ・ キッズプロジェクト(瀬戸口理事)より、テーマに沿って作成した体操を発表し検証する。既存の曲に対して歌いながら動いて、体づくりにつながるような運動を考案する。
- ・ 第 10 回大会記念企画委員会(長谷川副会長)より、研究発表の方法など新しいスタイルを提案するためのシンポジウムの開催を検討していると提案があった。

2)鈴木副理事長より事業計画に基づいた平成 21 年度予算(案)が提案され、承認された。

3. 第 5 期役員(案)について 資料 7

選挙管理委員会の後藤委員長より、選挙結果、および役割分担について資料にそって報告がされ、承認がされた。

<閉会挨拶> 長谷川副会長

閉会后、第 9 回大会進行について、資料を参考に春山委員長より説明があった。

議 長 金 子 嘉 徳
書 記 鈴 木 由 起 子
議事録署名人 本 谷 聡